

2020世界卓球選手権釜山大会(団体戦)

男女日本代表選手選考基準

(2020年3月22日～3月29日 韓国・釜山)

1. 男女代表選手の選考方法

- (1) 代表選手の人数は5名とし、以下の基準を満たした者の中から選出する。
 - ① 第32回オリンピック競技大会(2020/東京)卓球競技に出場するシングルス代表候補選手[2名]
※2020年1月発表の世界ランキング
 - ② 第32回オリンピック競技大会(2020/東京)卓球競技団体代表候補選手[1名]
※2020年1月6日(月)発表
 - ③ 2020年全日本卓球選手権大会シングルス優勝者[1名]
※2020年1月19日(日)決定
 - ④ 国内最終選考会の優勝者[1名](2019年12月21日:仙台市)
- (2) 上記①～④により選出された人数に、同一選手が重複して選出されるなどして5名に満たない場合は、次の2点を勘案し強化本部にて選手を選出する。
※2020年1月28日(火)発表
 - ・2019年1月以降の主要国際大会の実績と内容の評価
 - ・国際競争力向上への高い潜在性があると思われる選手の評価

2. 国内選考会への出場資格

- (1) 国内最終選考会開催日程:2019年12月21日(土)(宮城県・仙台市)
- (2) 国内最終選考会に出場資格を有する選手
2019年12月の世界ランキング日本人中1位～8位・2019年全日本大学総合選手権大会シングルス優勝者及び第1次選考会上位3名の合計男女各12名の内の10名(予定)。
2019年12月のITTFワールドツアーグランドファイナル終了後、2020年1月の世界ランキングで想定される日本人1位及び2位の選手は、最終選考会を免除する。
但し、上記の選手で棄権者及び重複者が出た場合は第1次選考会4位から順次繰り上げる。
※2019年グランドファイナル終了後の世界ランキングの想定順位は強化本部で決定する。
- (3)国内第1次選考会(2019年10月22日～23日:北区赤羽体育館開催予定)に出場資格を有する選手
 - ①平成30年度全日本卓球選手権大会シングルスベスト4の選手
 - ②2019年3月開催ジャパントップ12大会優勝者
 - ③2019年全日本社会人卓球選手権大会シングルス優勝者
 - ④2019年ユニバーシアード大会シングルス第3位以上入賞者
 - ⑤2019年全国高校総合体育大会シングルス優勝者
 - ⑥平成30年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部優勝者
 - ⑦2019年世界ジュニア選手権大会日本国内最終選考会優勝者
 - ⑧2019年全国中学校卓球大会シングルス優勝者
 - ⑨2019年全日本卓球選手権大会ホープスの部優勝者
 - ⑩上記①～⑨)の人数が12名に満たない場合は2019年10月発表の世界ランキング日本人上位者から12名になるまで推薦する。

3. 補足基準

- (1) 2-(2)で国内最終選考会を免除された日本人中1位及び2位の選手は、2019年12月22日(日)宮城県仙台市で開催予定のジャパントップ12大会への出場を条件とする。
- (2) 代表決定者が故障等で参加が不能となった場合、その代替選手は強化本部で選出する。

以上